

平成29年度「校外へ公開する研究授業」実施報告書

| | | | | | | | |
|---------------------------------------|---|-----|-----|-------|----|------------|----|
| 実施年月日(曜) | 平成29年10月12日 (木) | | | | | | |
| 授業時間(時限) | 13時30分～ 14時25分 (第5時限) | | | | | | |
| 公開学年・公開教科(公開授業名) | 英語表現Ⅱ 3学年F講座(文系) | | | | | | |
| 授業者名 | 長谷川 絵里 | | | | | | |
| 形態 | 初任研・10年研・教育課程研究委員会・ 小中高算数・数学研究会・その他 () (○をつける) | | | | | | |
| 授業公開対象者 | 関係機関指導主事、高等学校教職員、本校職員 | | | | | | |
| 授業参観者数 | 校内 | | 校外 | | | その他 () | 合計 |
| | 教職員 | 保護者 | 教職員 | 地域住民等 | 生徒 | | |
| | 7人 | 人 | 3人 | 人 | 人 | 人 | |
| 校外の人々の参観にあたって特に配慮した取組 | 関係機関や各高等学校への事前連絡、および受付、校内案内の工夫。 校外の方にもご理解いただけるよう、指導案の工夫と配布。 | | | | | | |
| 授業研究会の時間・参加者の範囲・参加人数・参加者から出された主な感想・意見 | 15時30分 ～ 16時20分 | | | | | | |
| 成果と課題 | <p>文法の学習においても、文章のリーディングおよび暗唱に比重を置く。さらにペアを交代しながらペアワークを行い、問題を出し合い、日本語でもヒントを出すことにより、自分の理解を深めたり、友達の理解を支援する体制づくりを行う。</p> <p>黒板を使わない手法により理解を深めさせ、文法を覚えて使えるようにしていくスタイルの追及を行った。</p> <p>リーディングのスタイル(パフォーマンス)にまで心を配る必要性。どこまで英語らしい読み方を求めていくのか。辞書指導の重要性について。電子辞書の有効な使い方などのトレーニングも必要である。</p> | | | | | | |